

第31回 山梨県芸術祭

音楽祭

プログラム

とき 昭和53年11月5日(日)
12時30分開場
13時開演(16時15分終了予定)
ところ 県民会館大ホール



主催 山梨県教育委員会
山梨県芸術祭実行委員会

第1部 オーディション合格者

1. ピアノ独奏 堀内亜起子
「子供のヘンデル」より 幻想曲
2. ヴァイオリン独奏 徳江真美 (伴奏) 辻 厚子
ヴァイオリンコンチェルト ト長調第1楽章アレグロ ビバルディ曲
3. ピアノ独奏 功刀恵美
トルコ行進曲 モーツァルト曲
4. ピアノ独奏 堀込香純
即興曲 №2 ショパン曲
5. 声楽独唱 飯島俊美 (伴奏) 藤田生美
「連隊の娘第1幕」より さようなら ドニゼッティ曲
6. ピアノ独奏 武田恵子
幻想即興曲 作品66 ショパン曲
7. ピアノ独奏 有賀貴美子
エチュード作品10の10 ショパン曲
平均律曲集1の3 バッハ曲
8. サキソホン独奏 根津 真 (伴奏) 清水茂樹
マルセル・ミュール編曲による「フルートのためのソナタ
第1番」より 1. グラーヴェ 3. アダージョ 4. アレグロ ヘンデル曲
9. ピアノ独奏 渡辺純子
愛の夢第3番 リスト曲
10. 声楽独唱 坂本美和子 (伴奏) 飯野由美子
理想 トスティ曲
オペラ「フィガロの結婚」より 愛の神よ救いませ モーツァルト曲
11. ピアノ独奏 野沢由美
練習曲作品10の12「革命」 ショパン曲

第2部 専門委員会推薦

- ピアノ独奏 早川麻美
バラード第1番 OP23 ショパン曲
- 響のためのコンポジション 雨宮洋子
独奏琴による「黙示」 石桁真礼生曲
- フルート独奏 有泉芳治 (伴奏) 服部雅好
「水車小屋の娘」より イントロダクション シューベルト曲
// バリエーション //
- テノール独唱 川上洋司 (伴奏) 原百合子
浅間の馬子 北原白秋詩 坂本良隆曲
海の幻影 チューラ曲
オペラ「アフリカの女」より おゝパラダイス マイヤーベア曲
5. マンドリンオーケストラ 山梨大学マンドリンクラブ (指揮) 飯島国男
夜想的間奏曲 クレパルディ曲
北設楽民謡「せしよ」 川島博曲
6. オーケストラ 山梨交響楽団 (指揮) 三鬼日雄
「ペールギュント」第1組曲 グリーク曲
「軽騎兵」序曲 スッペ曲

《本年度の音楽祭について》

今年度の音楽部門のあり方は、県内はもとより、県外で活躍している本県出身の音楽家で、専門委員会が推薦した人達を中心に、一般の人達もそれに参加して頂く、と言う方法をとりました。勿論、演奏時間の関係とか、又質の問題をも重要視しなければなりませんので、必然的に、オーディション方法をとりました。

県芸術祭の音楽祭は如何にあるべきか、と言う古くて新しい課題の解答は、時の推移と共に、少しずつ変わって来たと思えますし、又変わっていくべきだとも思いますが、それは決して過去のものを否定した上に成立しているのではなく、以前のものを土台とし、さらに新しい時代に即応した、よりよい音楽祭へと脱皮して行くべきものと思ひ、専門委員会ではお手もとの様なプロを組んでみました。

本日専門委員会の推薦で出演して頂くうちの、山梨交響楽団と、山梨大学マンドリンクラブは今さらご紹介するまでもありませんが。

ピアノの早川麻美さんは、先年芸大を卒業後、現在山梨英和学園に勤務のかたわら、後進の指導に情熱を傾けている。

雨宮洋子女史は桐音会箏曲研究所の主宰として中央はもとより、甲府においても毎年リサイタルを開催。大変意欲的に取り組んで注目されている。

フルートの有泉芳治氏は、桐萌学園卒業後オーストリアのウィーンで長らく勉強、何回かリサイタルを開催するなど現在山梨で活躍中。

川上洋司氏、芸大在学中本部初演の歌劇「アルルの女」の主役に抜てきされ、又本年は、群馬交響楽団との共演も予定されており、これからの活躍が大いに期待される人。

第31回 県芸術祭音楽部門専門委員（アイウエオ順）

秋山 亮	浅川 豊夫	飯島 国男	窪田 良雄
小池 寿郷	小松 寿武	近藤 礼子	篠原 ますみ
柴田 了一	高田 耿介	田中 郁子	内藤 義郎
藤巻 信夫(委員長)	古沢 夏喜	三井 純清	依田 道彦